

【様式2】

(一社) 電子情報技術産業協会 指定用紙 2-3
整理番号

JEITA記入欄

当該設備の概要	設備の名称	データ管理用サーバー
	設備型式	JK9900

型式または型番を記入してください。ファミリー名、シリーズ名、は不可。

		設備メーカ（製造事業者）記入欄	証明者 チェック欄
該 当 要 件	販売開始要件の確認 当該設備の販売開始日が、取得日から一定期間に属する年度開始の日以後であること。	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 該当                      2. 非該当	
		販売開始年月： 2018年 3月 ①販売開始年度： 2018年度（※1） 取得等をする年月： 2021年 9月 ②取得日を含む年： 2021年 ②-①= 3年 が一定期間（※2）の要件内	
該 当 要 件	当該設備の一代前設備と比較して年平均1%以上の生産性向上を達成している。（※3）	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 該当                      2. 非該当	
		<比較指標> (*）以下の1～4までのいずれかの指標で比較。	
		1. 生産効率                      *以下に具体的に記入する	
		2. 精 度                          *以下に具体的に記入する	
		3. エネルギー効率                      *以下に具体的に記入する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 4. その他                      *以下に具体的に記入する 搭載メモリ容量	
<指標数値>*比較する指標の数値・単位を記入する 一代前設備： JK9800                      4 (GB) (販売開始年度) 2015年 4月 当該設備： JK9900                      8 (GB) (販売開始年度) 2018年 3月			
<生産性向上> *以下に数値と算出方法を記入する 年平均： 33.33 %			
該当要件への当非		<input checked="" type="checkbox"/> 1. 該当                      2. 非該当	

要件を満たす場合は、選択して、○で囲んでください。

本税制における販売開始および取得等をする「年度」は「1～12月」です。  
当該設備の取得等する年度の欄は、当該設備を取得等する事業者（設備ユーザ）が取得する年月です。

要件を満たす場合は、選択して、○で囲んでください。

<比較指標>は1～4の指標の中から一つ選択し○で囲み、【 】内に内容を簡潔に記入してください。

一代前設備の型式を記入してください。

当該設備の型式を記入してください。

2018年度販売の当該設備の指標(搭載メモリ容量(標準)が8GB(8000MB)であり、2015年度販売の一代前設備が4GB(4000MB)である場合の算出方法

$$\{(8-4) \div 4\} \div (2018-2015) \text{年} \times 100 = \text{年平均} 33.33\% \text{の向上}$$

↓

$$\{(\text{「当該設備の指標数値」}-\text{「一代前設備の指標数値」}) \div \text{「一代前設備の指標数値」}\} \div (\text{「当該設備の販売開始年度」}-\text{「一代前設備の販売開始年度」})$$

要件を満たす場合は、選択して、○で囲んでください。

当該設備と比較する一代前型式(旧モデル等)が無い場合というのは、非常に限定的な場合のみを指します。社内の類似する機能・性能の設備と比較に努めること。空白、空欄、説明資料が無い場合は不可。

(※1) 販売開始年度はカタログや仕様書等で確認できる、合理的な時期とすること。  
 なお、年度とはその年の1月1日から12月31日までの期間をいう。  
 (※2) 一定期間は、機械装置：10年以内、工具：5年以内、器具備品：6年以内、構築物、建物附属設備：14年以内  
 (※3) 新製品であっても、同類の設備がある場合には比較すること。  
 比較する装置が全く無い場合は、類似商品が全くないことを事業経過等から明確に証明すること。  
 比較指標がなくとも、生産性等の仕様を示す資料は提出すること。